

毎年フランスで開催の世界最大級ジャパフェスティバル

「Japan Expo（ジャパフェキスポ）」

史上初のオフィシャルパートナーにピッコマが就任

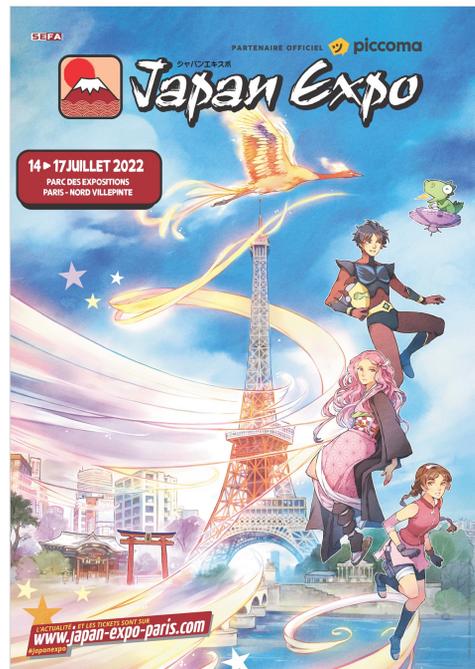
2022年から3年間、オフィシャルパートナーとしてJapan Expoを後援

電子マンガ・ノベルサービス「ピッコマ」は、2022年7月14日（火）よりフランスで開催される「Japan Expo（ジャパフェキスポ）」史上初のオフィシャルパートナーに就任いたしました。

「Japan Expo」は、毎年7月にフランス・パリで開催される世界最大級のジャパフェスティバル（日本文化の総合博覧会）です。アニメやマンガ、ゲームだけではなく、伝統芸能、音楽、スポーツ、武道、ファッション、観光、食など様々な日本文化を発信し、4日間の会期の動員数はなんと25万人を超えます。今年2022年はコロナ禍により3年振りの開催となります。

20年以上の歴史を持つ「Japan Expo」の中で、オフィシャルパートナーとしてはピッコマが史上初の就任となります。日本の“MANGA”は、世界に通用する優れたエンタメ文化です。ピッコマでは「待てば¥0」（23時間ごとに1話ずつ無料閲覧できる仕組み）モデルの運用や、巻ごとではなく話ごとに販売する「話売り」の導入によって、マンガを毎日読む習慣を作り、ライトユーザーをマンガ好きに成長させる循環をつくってまいりました。日本で立証されたこの循環の仕組みをフランスでも広げ、豊かな「マンガの生態系」をつくっていきたいと考えております。

今後3年間、ピッコマでは「Japan Expo」にて、日本国内の出版社と協力しながら、日本の誇るマンガコンテンツを広げてまいります。



ピッコマのフランスサービスについて

欧州法人「ピッコマヨーロッパ」は2021年9月に設立。

2022年3月にはフランスでAndroid版、5月にはiOS版の「ピッコマ」サービスがスタート、現在WEBサービスも展開しております。

リリースから約4ヶ月で作品数は250を超え、現在も新しい作品が毎日配信されています。

フランス現地出版社ピカ（Pika）との提携から『進撃の巨人』の配信もまもなく始まるほか、グレナ（Glénat）との提携もスタートし『ワンピース』『SAKAMOTO DAYS』『東京卍リベンジャーズ』など最新のヒット作品12タイトルも、アプリで利用可能となりました。日本でアニメが絶賛放送中の『Spy x Family』や、今秋にアニメ化が予定されている『ブルーロック』、Netflixでブームを巻き起こした『梨泰院クラス』の原作SMARTOONなど、トレンドの人気作品もピッコマで読むことができます。

「ピッコマ」サービス概要

話題の人気マンガやノベル、オリジナル作品を、毎日待つだけで1作品につき1話を無料で読むことができる電子マンガ・ノベルサービスです。アプリ版「ピッコマ」は2016年4月20日のサービスリリース以来、累計3,200万ダウンロードを突破しております。 ※累計ダウンロード数は2022年2月時点のiOS/Androidの合算です。



サービス名 [ピッコマ](#) | [プラットフォーム](#) iOS / Android / Web | [利用料金](#) 無料（一部サービス内課金あり）
運営会社 [株式会社カカオピッコマ](#) 〒106-0032 東京都港区六本木7-7-7 Tri-Seven Roppongi 7F
ピッコマ利用 [WEB 公式サイト](#) [APP App Store](#) [Google Play](#) | [ピッコマ公式チャンネル](#) [Twitter](#) [Facebook](#)
[YouTube](#)
お問い合わせ先 [株式会社カカオピッコマ](#) 広報担当：清原 あすか E-mail sue.kiyohara@kakaopiccoma.com